

共に汗を、「親子運動会」

上高野小学校

本校は、児童数419名、創立明治6年以来的伝統ある小学校です。一人ひとりの子どもが喜んで登校できる学校づくりに励んでいます。

春に行われる運動会は、親子運動会と言う名称で、本校の特色ある活動の一つとして、40年近くの歴史をもつ行事です。各学年ごとに、親子競技を設定し、市内で一番広い校庭で共に汗をかき、ふれ合いを楽しんでいます。

競技を紹介します。

- 1年生 玉入れ
- 2年生 大玉転がし
- 3年生 綱引き
- 4年生 回旋リレー
- 5年生 綱引き
- 6年生 デカバンリレー

ネーミングにもこだわり、親子で楽しいひとときを過ごします。高学年になると、親子で手をつなぐことに、恥ずかしさを感じる時もありますが、運動する時には、無我夢中。ぴったり寄り添う姿は、とても美しいものです。親子運動会で、学校・家庭・地域の連携をより一層強くしていこうと考えています。



▲親子運動会の様子



県営権現堂公園開園記念式典

3月30日(日)上田清司埼玉県知事が出席のもと、栗橋町小右衛門地内と、幸手市権現堂地内にて、開園記念式典および記念行事が行われました。権現堂桜堤では園石除幕式が行われ、権現堂公園の開園を記念するイベントが行われました。



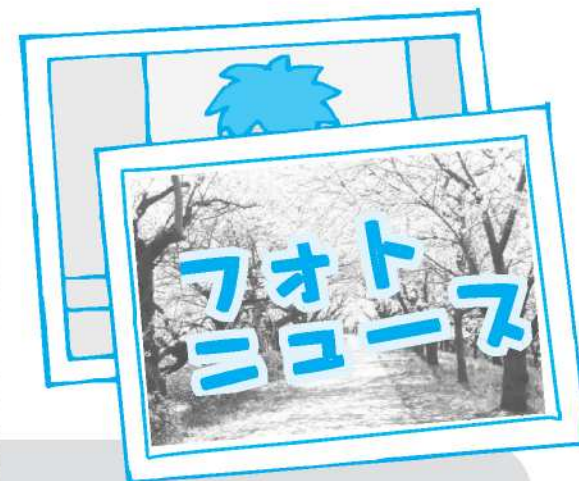
幸手駅東口駅前通り地区まちづくり研究会へ感謝状

3月27日(木)幸手駅東口駅前通り地区まちづくり研究会へ感謝状を贈りました。研究会のご協力により、駅前広場が無事完成し、安心して利用できるようになりました。



第17回さくらマラソン大会

4月6日(日)第17回さくらマラソン大会が、幸手市体育協会および総合型地域スポーツクラブ「クラブ幸手」主催のもと行われました。満開の桜の下、この日集まったランナーのみなさんは、およそ4,200人。権現堂桜堤をはじめ、市内各所に咲く桜の花や、菜の花を見ながら、思い思いの走りを楽しんでいました。



桜まつり

3月27日(木)～4月10日(木)にかけて、権現堂桜堤では桜まつりが開催されました。関東を代表する桜の名所とあって、連日多くの花見客が訪れる中、テレビ中継などの撮影もありました。4月6日(日)には、桜特設ステージにおいてさくら親善大使の引継ぎ式が行われ、新たな親善大使も笑顔満開でした。



若草俳句会
「立春・耕・重」
身の始末
できる幸せすみれ咲く
大野房野・西一
耕せば
大地の鼓動ひびきけり
石塚精二・上宇和田
頬過ぐる
立春の日の風固し
岩崎愛子・西二
立春の
光り流るる用水路
小島幸治・南三
立春や
寒と暖とのせめぎあい
小林勝男・中四
さって川柳会
欠伸して
猫と並んで日向ぼこ
長瀬光江・杉戸町
日溜まりで
新聞読んで今日も暮れ
井上薫・東二



のんびりと
自分の春を待つ大器
高島一嘉・中一
小半日
釣れもせぬのに糸を垂れ
服部光一・中四
療原短歌会
天心の教へ予「オーナ」
明ありて
京都と奈良の
爆撃許さず
石塚順子・北三
ごみの日の時間を
知るらし高みより
指令役なる
からすは見張る
尾上喜子・栄六
莊嚴の
初日を拝み
息災を今年も願ふ
夫と二人して
齊藤陽子・白岡町
春一番
玄海つつじ満開に
傘を差したり
金井啓子・緑台一
五月晴れの
風をはらんで鯉のぼり
親子のごとく
むつみて泳ぐ
小野原綾子・緑台一